

中干しの徹底で品質の良い米づくりを図りましょう

松本農業農村支援センター

近頃は生育にあった中干がなかなか実施されていません。その結果早期に倒伏したり、根の活力が落ちて収量・品質が低下する事例が増えています。

適期中干しにより無駄な生育を抑えて、倒伏しにくい稲を育て、根の活力を維持して実りの良い高品質な米を生産しましょう。

中干しの効果

- 1 無効茎(穂の付かない茎)を減らし、良好な稲体を維持する
- 2 倒伏しにくい稲にする
- 3 土壌中に酸素を供給して根の健全化を図る

中干しの方法

田面に幅5mm位のヒビが入り、足跡がつく程度まで干す
生育量の多い圃場は強めに、生育量が少ない圃場は弱めに干す
水尻を必ず切り、降雨が続いても圃場に水がたまらないようにする。

中干しの時期

田植え約35日後頃。目標茎数の80%位になった時期から5日程度行う
水持ちのよい圃場は長く、水持ちの悪い圃場は短くする。

| 品 種 | 植付 | 植付 | 目 標 | | 最高分けつ期 | | 中干し開始時期 | |
|-------|-----|-----|-----|-----|--------|-------|---------|-------|
| | 株数 | 株数 | 穂 | 数 | の目標茎数 | の目標茎数 | の目標茎数 | の目標茎数 |
| | (㎡) | (坪) | (㎡) | (株) | (㎡) | (株) | (㎡) | (株) |
| コシヒカリ | 22 | 70 | 506 | 23 | 633 | 29 | 506 | 23 |
| | 18 | 60 | 450 | 25 | 563 | 31 | 450 | 25 |
| | 15 | 50 | 405 | 27 | 506 | 34 | 405 | 27 |

※ 中干し開始時期の目標茎数は最高分けつ期の目標茎数の80%



中干し直前の状況 (20~22本/株)



この位まで干しましょう

- 水持ちが良すぎる圃場やガスわきの目立つ圃場では、根の活力低下や根張りが不良になりやすいので、中干し前でも1日程度の短期落水や水の入れかえを行い、酸素を供給して根の健全化を図りましょう。